



広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

**きのくに21** 日曜 9:30・(再) 18:30  
11月 5日 民生委員制度創設100周年  
11月12日 女性の力で地域を元気に!  
有田農業女子プロジェクト  
11月19日 同和問題について考える  
11月26日 知事と語る

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:29~19:58

ラジオ 和歌山放送 WBS

**県庁だより** 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

**ラジオでお届け!県政最前線** 火曜 15:40~16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

11月22日は  
「ふるさと誕生日」です。

明治4年(1871年)11月22日、和歌山・田辺・新宮の紀州3県が統合して、現在の和歌山県が誕生しました。

県民の皆さんに「ふるさと和歌山」に対する理解と関心を深め、ふるさとを愛し、自信と誇りをもってより豊かな郷土を築いてもらえることを願って、この日を「ふるさと誕生日」として条例で定めています。

● 県内の美術館や博物館などの文化施設が無料開放されますので、ぜひご来館ください。

● 県内各地でクリーンアップ運動が実施されますので、自宅や会社など身近なところで、ぜひご参加ください。

※無料開放施設、また清掃活動場所については、WEBサイトにてご確認ください。

問: 県庁県民生活課 ☎073-441-2598



広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ

がんばれ和歌山県警



私はテレビの刑事ものが好きで、よく見えています。犯人逮捕に至る推理のプロセスが面白く、なぜ、どうしての論理的思考を鍛えるにはこれが一番だなどと軽口をたたいています。しかし、最近の刑事ものは、どうも警察が組織防衛のために、とんでもない悪行を働くというようなストーリーが多く、こんな警察が本当にあったらえらいことだと恐ろしくなります。しかし、和歌山県警についてはそんなことはない私は信じています。

和歌山県も残念ながら犯罪とは無縁ではありません。むしろ、昔は鷹揚な県民性からか気の緩みからか人口に比して多い方であったかと思えます。度重なって地方公共団体の汚職が発覚したり、カレー事件のようなとんでもない事件が起こったりと、我々は恥ずかしい思いもしました。しかし、最近では、随分と減ってきています。人口当たりの犯罪の認知件数で、2017年上半期では19位と、近畿の中では最下位(下の方が良い)という成績になっています。

一般に各県比較をして警察関係の成績を見る時は、この指標を使うのですが、私は、人口当たりの検挙件数を見るべきだと思います。警察がどのくらい頑張って犯人を挙げたかということだからです。この人口当たり検挙件数は、2013年9位、2014年10位、2015年4位、2016年15位、2017年上半期6位と、かなりの好成绩です。私は和歌山県警の警察官がよく頑張ってくれていると評価したいと思います。いろいろな現場でよく見かける警察官も、真面目に、かつ親切に仕事をしてくれているように思いますし、予算折衝や議会答弁の際などに議論する時にお目にかかる警察幹部の人も中々情熱を持って仕事に励んでくれているように思われます。

そういう意味で我々和歌山県民は警察官の皆さんに感謝をしないとイケないと思います。そういう警察ですが、世はハイテク時代、装備が貧弱だと警察が悪に負けてしまいます。そう考えて、私はずっと警察の装備の充実には力を入れているつもりです。

和歌山県警察の今後一層の頑張りに期待します。

和歌山県知事 仁坂 吉伸